

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2024/09/09号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



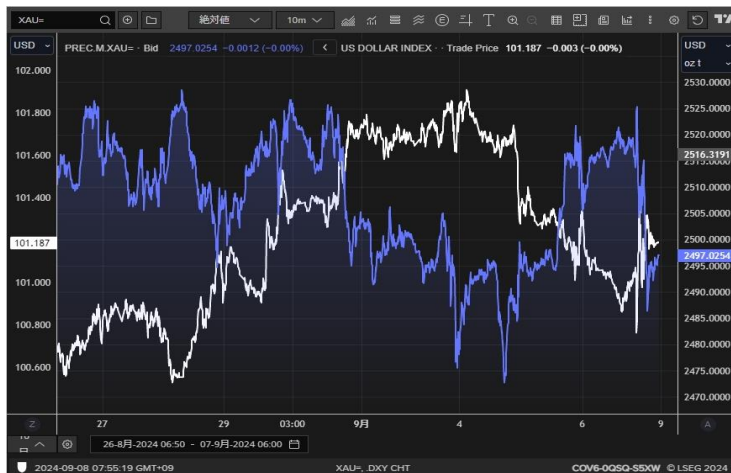
【ゴールドマーケットの現状】

株価下落の現金化で売り圧力

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



注目の数々の雇用統計は米国の雇用状況が思わしくなく、FRBによる9月の利下げをマーケットが織り込む形となりました。これはゴールドにとっては強気材料ですが、2500ドルを境にして上下動を繰り返す神経質な動きとなりました。予想よりも悪い雇用の数字が出るたびにゴールドは上昇しますが、2530ドルの現在のレンジの天井でははじき返され、そのたびに売られる展開は前週とほぼ同じです。最も重要で最後に発表された金曜日の労務省の雇用統計も市場予想の16万人増に対して14.2万人とNFPは大きく下回る結果となりました。その瞬間ゴールドは2525ドルへとジャンプしました。しかしその後は売りが優勢となり2485ドルまで大きく下げたあと2497ドルまで戻して1週間の終わりとなりました。本来であれば2530ドルのレンジ天井を超えて終わってもおかしくないと思います。しかし、マーケットは25bpの利下げをとうに織り込んでおり、そして金曜日の株価の大きな下げによる「リスクオフ」の動きがこの売りの背景にあると考えます。ちょうど8月第一週の株価とともに売られた動きと酷似しています。おそらくこの月曜日にはふたたびセリングクライマックスが訪れる可能性があります。だとすればゴールドは安値をひろうチャンスになるのではと考えます。ゴールドETFは8月も資金流入となり5月から4か月連続の買いとなっており、それまで大きくゴールドを売ってきた欧米の投資家が本格的に買いにまわっており、おそらく株価下落要因による下げがあるようであれば、ゴールドは積極的に安値拾いの買いが出てくると思います。円建てゴールドはドル円が一時8月5日以来の141円台への円高へと動いたことも重なり11420円とこれも8月初旬以来のレベルとなり、一週間で350円以上の下げとなりました。円建てゴールドも円高圧力とリスクオフからのゴールド売りで想像以上のディップがあるかもしれません。このようなディップはポートフォリオにゴールドを組み込むよい機会となるのではないのでしょうか。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

ゴールドとともにシルバーも売られる展開となりました。金銀比価も89まで上昇し、ゴールド以上にシルバーが売られています。個人的には金銀比価90対1のレベルではシルバーを買いたいところです。過去50年の金銀比価平均は55~60対1です。



「プラチナの現状」

プラチナとゴールドの値差が1593ドルまで広がりました。プラチナの割安状態は拡大する一方です。Nymexでは投資家の大きな売りでショートが拡大。このゴールドに対する割安度、そして絶対的レベルとしての900ドルはやはりプラチナのバーゲンセールと言ってもいいのではないかと思います。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで